



申問国スポ・障スポ大会推進課 ☎0176-58-0189、メール kokusupo@city.towada.lg.jp

市役所本館 1階東側に

## 国スポ・障スポPRブースを設置しています

炬火<sup>きよか</sup>※受皿と炬火トーチを4月中旬から6月末ごろまで展示予定ですので、この機会にぜひご覧ください。

※オリンピックの聖火に当たるもので、大会期間中、選手を見守るシンボルとなります。本県では、7月25日(土)に三内丸山遺跡にて、各市町村で採火した火を集めて一つにする集火式が行われます。



### 炬火受皿

大会スローガンで、式典テーマでもある「翔ける未来へ縄文の風に乗って」を象徴する、縄文土器の縄の模様をあしらっています。



### 炬火トーチ

「青の煌めき」を視覚的に表現するため、青いガラスを使用し、中央部分には、「南部裂織」など10種類の伝統工芸品の模様をデザインしています。

インタビューボードの前で記念撮影もできます！



市競技会場での売店出店者を募集しています

詳しくはこちらから▶



Part21

## 北里大学獣医学部動物資源科学科 「動物代謝機能学研究室」です！

問北里大学獣医学部十和田キャンパス ☎0176-23-4371 (代表)

動物にとっても人と同じように健康であることはとても大切です。私たちの研究室では、産業動物、動物園動物、野生動物を対象に、栄養学的視点から動物が食べた栄養素の働きや嗜好性を明らかにする研究を行っています。今回は研究室で取り組んでいる研究の一部を紹介します。

### 餌から考えるニワトリの成長と生産

日頃食卓に並ぶ「鶏肉」や「卵」を生産するニワトリも重要な研究対象の一つです。ニワトリが健康に育ち、おいしいお肉やたくさんの卵を産んでくれることは、私たちの食生活を豊かにする上で欠かせません。

私たちは、ニワトリが食べた餌が体の中でどのように消化・吸収されるのか、腸内環境の変化が健康・成長・生産成績にどのように影響するのかを研究しています。研究を通して明らかになったことを基に、より安全で効率的な飼養管理方法の確立や、新しい餌や添加物の開発を目指しています。このような取り組みは、動物の福祉向上や持続可能な畜産の実現にもつながります。



▲すくすく育つヒヨコ

### なぜ食べ物の好みは変わるのか？

人間の食べ物の好みがどのように決まるのか、という視点にも注目しています。

例えば、運動をすると食べたくなるものが変わることを感じる人も多いのではないでしょうか。しかし、その理由はまだよく分かっていません。

私たちの研究室では、この“なぜ好みが変わるのか？”という謎に嗜好性や味覚の観点からアプローチし、動物や人の食と健康の関わりについて幅広く研究しています。



▲腸の栄養素吸収をリアルタイムで測定